カメラ.....8-2
カメラについて 8-2
用途別カメラ／ビデオカメラについて... 8-3
静止画撮影（カメラ）.....8-5
静止画を撮影する..... 8-5
いろいろなカメラを利用する
（用途別／シーン別カメラ）..... 8-8
カメラの設定を変更する／登録する
（マイカメラ登録）..... 8-11
人物の顔を登録して活用する
（個人検出）..... 8-14
動画撮影（ビデオカメラ）.....8-16
動画を撮影する 8-16
画像確認 8-18
おまかせアルバムで静止画を確認する.... 8-18
画像レビューで静止画／動画を確認する.... 8-21
静止画編集 8-22
静止画を加工する..... 8-22
静止画を合成する..... 8-26
静止画プリント 8-27
静止画をプリントする..... 8-27
便利な機能 8-28
こんなときは.....8-33

8

カメラ／静止画編集

カメラについて

本機には静止画／動画が撮影できるカメラが付いています。

個人検出

カメラに人物の顔を登録しておくと、撮影時に個人を検出し、名前やメモが表示されます。

用途別カメラ

あらかじめいろいろな設定を行った用途別カメラを豊富に準備。撮影場所や被写体、目的に応じた撮影が手軽に行えます。

コンティニュアスAF

撮影時、連続的に被写体に対して焦点（ピント）を合わせ続けることができます。

おまかせアルバム

最大500冊のアルバムで静止画を自動分類。オリジナルアルバムも作成できます。

●詳しくは、「**ツール**」の章を参照してください。

写メール／ムービー写メールで送信

※撮影サイズや相手の機種によっては、正しく送れないことがあります。

カメラ利用時のご注意

- レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などできれいにふいてお使いください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素がありますので、ご了承ください。
- 本機をあたたかい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画像が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変化することがあります。

自動終了について

- カメラ起動後、画像を撮影する前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面に戻ります。

撮影音について

- 撮影時には、マナーモード設定やその他の設定にかかわらず、一定の音量で撮影音やセルフタイマー音が鳴ります。これらの音を消したり、音量を変更することはできません。

使いこなしチェック！

便利 ●カメラボタン（▬）長押しで起動する機能を設定したい●利用できるボタン操作やタッチパネル操作の意味を知りたい（☞P.8-28）

用途別カメラ／ビデオカメラについて

●フォーカス／撮影サイズは、お買い上げ時の設定状態です。また、※印部分の設定は変更できません。

		内　容	フォーカス	撮影サイズ
基本的な撮影には	おまかせオートカメラ	人物など近距離を簡単に撮影できます。（一部の設定変更が可能）	標準（人物優先）※	8M
	こだわりカメラ	人物など近距離を簡単に撮影できます。（ほとんどの設定変更が可能）	標準（人物優先）	8M
	すぐ撮りカメラ	風景など少し遠くの被写体をすばやく撮影できます。	マニュアル※	3M
場所や被写体に応じて	シーン別カメラ	さまざまな撮影場所や被写体に応じた方法で撮影できます。	標準（人物優先）※	8M
	モノクロカメラ	モノクロの静止画を撮影できます。	標準（人物優先）※	8M
	セピアカメラ	セピア色の静止画を撮影できます。	標準（人物優先）※	8M
	長時間露光カメラ	花火や夜景など光が動いたり、光の少ない被写体を撮影できます。	標準（人物優先）※	8M
特定用途にピッタリ	壁紙カメラ	時計など壁紙イメージを確認しながら撮影し、壁紙に登録できます。	標準（人物優先）	待受画面※
	オークションカメラ	複数の静止画を連続して撮影できます。	センター AF	VGA
	メールカメラ	静止画を手軽に撮影し、メールで送信できます。	標準（人物優先）※	VGA
	ブログカメラ	目的に応じた設定で静止画を撮影し、ブログに送信できます。	標準（人物優先）	VGA

		内　容	フォーカス	撮影サイズ
シャッターはおまかせ	振り向きカメラ	音を鳴らし、被写体を振り向かせて自動的に撮影できます。	標準（人物優先）※	8M
	笑顔カメラ	被写体の笑顔を感知して自動的に撮影できます。	標準（人物優先）※	8M
	セルフタイマーカメラ	シャッターを押したあと、設定した秒数が経つと、自動的に撮影できます。	標準（人物優先）※	8M
特殊な撮影方法で	連写カメラ	最高９枚の静止画を自動的に連続して撮影できます。	標準（人物優先）	待受画面
	パノラマカメラ	風景などをパノラマサイズで連続して撮影できます。	センター AF	—
	スキャナカメラ	立体物などをスキャナで読み取るように連続して撮影できます。	センター AF	フリー
その他のカメラ	手書きメモカメラ	撮影後に手書きのメモを追加できます。	標準（人物優先）※	待受画面
	プリティアレンジカメラ	撮影後の顔をかわいくアレンジできます。	標準（人物優先）※	3M
	自分撮りカメラ	ガイドに従って自分を撮影できます。	標準（人物優先）※	3M
	顔を覚えるカメラ	顔を検出して個人情報（名前／メモ）を登録できます。	標準（人物優先）※	VGA※
ビデオカメラ	高画質ビデオカメラ	高画質の動画が長時間撮影できます。	オートフォーカス	ワイド
	メール添付ビデオカメラ	メール添付用の容量の少ない動画が手軽に撮影できます。	オートフォーカス	QCIF

静止画を撮影する

クローズポジションで撮影する

「**こだわりカメラ**」を使って、近くの人物を撮影してみましょう。

- 横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1 （長く）

2 「 」➡フリックで「こだわりカメラ」を表示

3 「こだわりカメラ」をタップ

- カメラが起動します。

4 被写体を画面に表示

静止画撮影画面（顔検出状態）

- 「**こだわりカメラ**」、「**おまかせオートカメラ**」などでの人物撮影時には、顔を自動的に検出し、ピントを合わせます。（人物優先オートフォーカス）
- 複数の顔を検出したときは、複数の枠が表示されますので、ピントを合わせたい枠をタッチします。
- あらかじめ人物の顔と名前などの情報を登録しておけば、撮影時に顔を検出して情報を表示したり、おまかせアルバム（人物アルバム）に自動的に分類されるようになります。（個人検出）
  - 顔の向きや被写体との距離、撮影環境によっては、正しく顔を検出できないことがあります。

5

静止画確認画面

- 撮影音が鳴り、静止画が撮影されます。

6 「 」

- 静止画が保存され、静止画撮影画面に戻ります。
- 保存した静止画は、おまかせアルバムや画像レビュー、データフォルダで確認できます。

7 「END」➡カメラ終了

モバイルライトについて

- 撮影環境やカメラの種類によっては、モバイルライトが自動的に点灯することがあります。点灯しないようにするときは、次の操作を行います。
  【**静止画撮影画面**】「 」➡「 」
- カメラの種類によっては、「**メニュー**」から操作するものもあります。

使いこなしチェック！

便利 ●セルフタイマーの動作時間やくり返しを設定したい●撮影サイズを設定したい●フォーカス枠のパターンを設定したい●シャッター音を設定したい●保存先を設定したい●モバイルライトの設定を変更したい　ほか（☞P.8-28～P.8-29）

撮影画面でできること（タッチパネル）

画面に表示される機能マークをタップすると、設定や動作が変更できたり、それぞれの機能が利用できます。

- カメラの種類によって、表示されるマークは、異なります。

1	セルフタイマー	6	カメラ切替
2	モバイルライト	7	メニュー
3	ディスプレイ切替	8	カメラ終了
4	シーン	9	撮影
5	撮影サイズ		

機能マークの表示方法を変更するとき
【静止画撮影画面】「DISP」
- タップするたびに表示方法が変更されます。

マークの意味を確認するとき
- 画面上部に電波状態や電池レベルのマークが表示されているときは、マーク部分をタップするとマークの意味が表示されます。

■その他の操作

タッチパネルを利用すると、次の操作も行えます。

ズーム調整	画像を上下にドラッグ
明るさ調整	画像を左右にドラッグ
フォーカスロック	画像をタップ

- 上記以外にも、メニュー操作（「**メニュー**」をタップ）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

ヘルプを表示するとき
【静止画撮影画面】「メニュー」➡「ヘルプ」

オープンポジションで撮影する

「**すぐ撮りカメラ**」を使って、遠くの風景を撮影してみましょう。

- 縦画面（ボタン）での操作を中心に説明します。

1 **（長く）**
- 静止画撮影画面が表示されます。

2 **➡「カメラ切り替え」➡「すぐ撮りカメラ」**

3 **被写体を画面に表示**
- 「**すぐ撮りカメラ**」では顔検出は行われません。人物など近距離の被写体を撮影するときは、を押してからでピントを合わせてください。（マニュアルフォーカス）

4 **◉**
- 撮影音が鳴り、静止画が撮影→保存されます。（静止画撮影画面に戻ります。）
- 保存した静止画は、おまかせアルバムや画像レビュー、データフォルダで確認できます。

5 **➡カメラ終了**

モバイルライトについて
- 撮影環境やカメラの種類によっては、モバイルライトが自動的に点灯することがあります。点灯しないようにするときは、次の操作を行います。
【静止画撮影画面】➡「モバイルライト」➡「Off」

使いこなしチェック！

便利 ●人物優先オートフォーカスで撮影した静止画を補正したい　ほか（☞P.8-30）

撮影画面でできること（ボタン）

ズーム調整	⊙／⊙
明るさ調整	⊙／⊙
モバイルライト切替	#ライト
ヘルプ表示	0わたし

- 上記以外にも、メニュー操作（✉を押す）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

フォーカスロックについて

あらかじめ撮影したい被写体を指定しておけば、被写体が移動したり被写体との距離が変わっても自動的にピントを合わせることができます。（フォーカスロック）

- 被写体の移動は「**チェイスフォーカス**」、被写体との距離は「**コンティニュアスAF**」のはたらきでそれぞれ調整しています。

1 静止画撮影画面で被写体を画面の中央に表示

2 被写体をタップ

- フォーカスロックが設定されます。

3 ▬

- 静止画が撮影されます。
- 「OK」をタップすると、静止画撮影画面に戻ります。

ボタンで操作するとき

【静止画撮影画面】被写体を画面の中央に表示➡[↺]➡◉

フォーカスロックを解除するとき

- 画像をタップするか、[↺]を押します。

チェイスフォーカスについて

- おもに認識した被写体の色をもとに、移動を検出します。そのため、被写体の色が薄かったり、背景と被写体が同系統の色だったときは、正しく検出できないことがあります。

撮影サイズとプリント／表示サイズについて

本機の撮影サイズは、それぞれ次のプリント／表示サイズに対応しています。

8M	A4でのプリントに対応
5M	B5でのプリントに対応
3M	L～2L版でのプリントに対応
フルHD	フルHDサイズのディスプレイの壁紙に対応
待受画面	本機の壁紙に最適
VGA	VGAサイズのディスプレイの壁紙に最適
QVGA	QVGAサイズのディスプレイの壁紙に最適

スマートリサイズズーム機能について

- 撮影サイズを「8M」に設定しているときは、ズームに連動して自動的に撮影サイズが変更されます。プリントの品質が変化することがありますので、ズームでの撮影時には、撮影サイズのマークを必ず確認してください。

いろいろなカメラを利用する（用途別／シーン別カメラ）

用途別カメラを起動する

●横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1 静止画撮影画面で「 」

2 フリックで起動するカメラを表示

3 起動するカメラ

●選んだカメラが起動します。

●以降の操作については、「**各用途別カメラの使いかた**」を参照してください。

各用途別カメラの使いかた

●横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

■連写カメラ

1 「 」

2 利用する連写種類

3 被写体を画面に表示➡ ▭

●連写撮影が始まります。撮影が終わると最初の静止画が表示されます。

4 「長押：全保存」をロングタッチ

●すべての静止画が保存されます。

静止画を選んで保存するとき
③のあと静止画を左右にドラッグして保存する静止画を表示➡「 」

■振り向きカメラ

1 被写体を画面に表示➡「 」／「 」

●音が鳴ります。

2 被写体が振り向けば自動的に撮影／保存

3 「OK」

●静止画撮影画面に戻ります。

使いこなしチェック！

便利 ●連写の種類を設定したい●振り向きカメラの音を設定したい（☞P.8-29）

■笑顔カメラ

❶ **被写体を画面に表示**

❷ **被写体が笑顔になれば自動的に撮影／保存**

❸ **「OK」**

●静止画撮影画面に戻ります。

■セルフタイマーカメラ

❶ **被写体を画面に表示➡**

●セルフタイマーが動作します。

❷ **約10秒後に自動的に撮影／保存**

❸ **「OK」**

●静止画撮影画面に戻ります。

■壁紙カメラ

❶ **被写体を画面に表示➡**

●静止画の上に壁紙イメージが表示されます。

❷ **「設定」**

●壁紙に設定され、静止画撮影画面に戻ります。

■オークションカメラ

❶ **被写体を画面に表示➡**

●１枚目の静止画が撮影されます。

❷ **「 」**

●画面の指示に従って、❶～❷をくり返し、２枚目、３枚目の静止画を撮影してください。

❸ **「はい」**

■メールカメラ

❶ **被写体を画面に表示➡**

❷ **「 」**

●メール作成画面が表示されます。必要な項目を入力して送信してください。

■プリティアレンジカメラ

❶ **被写体を画面に表示➡**

❷ **「 」**

●撮影した静止画がかわいく調整されます。

❸ **「適用」➡「 」**

●静止画撮影画面に戻ります。

個別に調整するとき

❷のあと調整する部分のマーク（「 」など）

■タップするたびに調整されます。

静止画を加工するとき

❶のあと「 」➡利用する加工方法

■以降の操作は、「**静止画編集**」と同様です。

使いこなしチェック！

便利 ●セルフタイマーの動作時間やくり返しを設定したい（☞P.8-28）
●笑顔の検出レベルを設定したい●壁紙カメラの時計／カレンダーを設定したい（☞P.8-29）

■パノラマカメラ

1 被写体を画面に表示➡

2 「＋」が黄色のガイド線に沿うように本機をゆっくりと動かす

3

- 撮影が完了し、静止画が保存されます。
- 「[redacted]」がいっぱいになると、自動的に撮影が完了します。

■その他のカメラの使いかた

シーン別カメラ モノクロカメラ セピアカメラ	被写体を画面に表示➡
長時間露光カメラ	被写体を画面に表示➡ ●約30秒後にシャッターが閉じ撮影されます。
ブログカメラ	被写体を画面に表示➡ ➡「」➡ブログ投稿画面表示
手書きメモカメラ	被写体を画面に表示➡ ➡「」➡手書きで画面に直接描画➡「**決定**」
自分撮りカメラ	自分にカメラを向ける➡ ●顔が検出されると、約2秒後、自動的に撮影されます。
スキャナカメラ	被写体を画面に表示➡ ➡撮影したい方向へ本機をゆっくり動かす➡

使いこなしチェック！

便利 ●パノラマ撮影時の設定を変更したい●パノラマ撮影後のプレビュー表示を確認したい●パノラマ撮影後のプレビュー表示を設定したい●長時間露光カメラの露光時間を設定したい（☞P.8-30）

カメラの設定を変更する／登録する（マイカメラ登録）

カメラの設定を目的や状況に応じて変更することができます。また、よく使う設定を「**マイカメラ**」として登録できます。

- カメラの種類によっては、設定できない（表示されない）項目もあります。
- 各設定方法については、P.8-28～P.8-29を参照してください。その他、各用途別カメラ専用の設定項目もあります。

おもな設定項目

		内　容
ピントに関する設定	フォーカス設定	ピントの合わせかたを設定します。 （「**標準（人物優先）**」／「**センター AF**」／「**接写**」／「**マニュアルフォーカス**」）
	コンティニュアスAF	連続的にピントを合わせるかどうかを設定します。
	チェイスフォーカス	被写体を自動的に追尾するかどうかを設定します。
	フォーカスマーク	ピントを合わせる枠のパターンを設定します。 （「**パターン１**」～「**パターン６**」）
シャッターに関する設定	セルフタイマー	セルフタイマーを設定します。 （「**Off**」／「**10秒**」／「**５秒**」／「**２秒**」）
	シャッターモード	笑顔や振り向きを検知して撮影できるようにします。 （「**ノーマル**」／「**笑顔フォーカス**」／「**振り向き**」）
	シャッター音	撮影時のシャッター音を設定します。 （「**パターン１**」～「**パターン３**」）
撮影画像に関する設定	撮影サイズ	撮影する静止画のサイズを設定します。 （「**8M（2448×3264）**」～「**QVGA（240×320）**」）
	画質設定	撮影する静止画の画質を設定します。 （「**ハイクオリティ**」／「**ファイン**」／「**ノーマル**」）

		内　容
撮影環境に関する設定	ISO感度	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定します。 （「オート（～800）」～「高感度オート（～12800）」／「100」～「12800」）
	ホワイトバランス	撮影場所の光源に合わせた色調補正を設定します。 （「オート」／「太陽光」／「曇り／日陰」／「電球」／「蛍光灯」）
	明るさ調整	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む量を設定します。 （「-2」～「+2」）
	モバイルライト	モバイルライトの点灯方法を設定します。 （「On」／「自動」／「接写」／「Off」）
保存に関する設定	保存先設定	撮影した静止画の保存場所を設定します。 （「本体」／「メモリカード」／「デジタルカメラフォルダ」／「毎回確認」）
	自動保存設定	撮影した静止画の保存方法を設定します。（「On（プレビュー Off）」／「On（プレビュー２秒）」／「On（プレビュー手動）」／「Off」）
	バックグラウンド保存	撮影した静止画の保存をバックグラウンドで行うかどうかを設定します。
その他の設定	手ぶれ補正	手ぶれ時の補正方法を設定します。 （「オート」／「オート（強）」／「Off」）
	ディスプレイ設定	撮影画面に表示されるマークの表示方法を設定します。 （「通常表示」／「アイコン非表示」／「キーガイド表示」）
	送信キー設定	送信キーをタップしたとき（または㊙を押したとき）の動作を設定します。

カメラの設定を変更する

画質設定を例に、カメラの設定変更方法を説明します。

- 横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1 静止画撮影画面で「メニュー」

2 「画質設定」

3 変更後の画質

- 静止画撮影画面に戻ります。
- 設定項目によっては、変更内容がマークで確認できるものもあります。

設定変更したカメラを登録する（マイカメラ）

設定変更したカメラで撮影後、その設定に名前と画像を付けて、登録することができます。登録したカメラは、他の用途別カメラと同様に呼び出して利用することができます。

- 横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

マイカメラに登録する

1 静止画確認画面で「メニュー」➡「マイカメラとして登録」

- このあと、続けて確認画面が表示されます。

2 枠をドラッグして メニューに表示する範囲を選択

- ここで選択した部分が、カメラ選択時のメニューに表示されます。

3 「決定」

4 「マイカメラ名：」

5 登録するカメラ名を入力 ➡「完了」

6 「登録」

- マイカメラに登録されます。

メモを入力するとき
⑤のあと「メモ：」➡メモ入力➡「完了」➡⑥

登録したマイカメラを利用する

1 静止画撮影画面でカメラ切替のマーク（「」など）

2 フリックで 利用するマイカメラを表示

3 利用するマイカメラ

使いこなしチェック！

便利 ●マイカメラを削除したい●マイカメラを編集したい（☞P.8-30）

人物の顔を登録して活用する（個人検出）

あらかじめ人物の顔を登録しておくと、撮影時に顔を検出して情報を表示したり、おまかせアルバム（人物アルバム）に自動的に分類されるようになります。

- 人物は最大10名まで登録できます。
- 登録時には、相手の名前やメモ、優先順位などが登録できます。
- 撮影時、登録した人物の顔を検出します。登録した人物を複数検出したときは、一番優先順位の高い人物にフォーカスが当たります。

撮影時の情報表示

人物の顔や情報を登録する

- 横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1 静止画撮影画面で「メニュー」

2 「個人検出」

3 「顔登録」

4 画面のガイドに合わせて人物の顔を表示

- 顔が検出されれば、ガイドの色が変わります。

5

- 顔が認識されれば、上のような画面が表示されます。
- 正しく認識されなかったときは、❹～❺をやり直してください。

6 登録する場所

7 「名前：」

8 登録する人物名を入力 ➡「完了」

⑨「登録」

- １名分の登録が完了します。
- 数字が小さい場所ほど、優先順位が高くなります。

メモを入力するとき
⑧のあと「メモ：」➡メモ入力➡「完了」➡⑨

文字色を設定するとき
⑧のあと「文字色：」➡設定する文字色➡⑨

■設定した文字色は、撮影時の顔検出情報表示に利用されます。

登録した情報を編集する

①静止画撮影画面で「メニュー」

②「個人検出」➡「顔登録編集」

顔登録編集画面

③編集する人物

④編集する項目
➡登録時と同様の操作で修正

⑤「登録」

- 上書き登録されます。

登録した人物を削除／移動する

人物を削除する方法を中心に説明します。

①顔登録編集画面で
選択削除する人物

②「メニュー」

③「削除」➡「はい」

- 人物が削除されます。

優先順位を変更するとき
②のあと「優先順位変更」➡移動する場所

動画を撮影する

クローズポジションで撮影する

「**高画質ビデオカメラ**」を使って、長時間動画を撮影してみましょう。

- 横画面（タッチパネル）での操作を中心に説明します。

1 「MENU」➡「カメラ」

2 「高画質ビデオカメラ」

動画撮影画面（高画質ビデオカメラ）

3 被写体を画面に表示➡ ▭

- 撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。
- メモリカードを取り付けていないときは、保存先設定の画面が表示されます。

4 ▭

5 「保存」

- 動画が保存され、動画撮影画面に戻ります。
- 保存した動画は、画像レビューやデータフォルダ、メディアプレイヤーで確認できます。

撮影した動画を保存前に確認するとき
5で「プレビュー」

動画撮影中に着信があると
- 着信を受けても、撮影した動画は消去されません。通話などを終えると、撮影後の画面に戻り保存できます。

撮影中に電池残量が不足すると
- 撮影は中止されます。（途中までの撮影内容は保存されます。）

カメラの種類を切り替えるとき
【動画撮影画面】「メニュー」➡「かんたん設定」➡利用するビデオカメラ

撮影画面でできること（タッチパネル）

画面に表示される機能マークをタップすると、設定や動作が変更できたり、それぞれの機能が利用できます。

1	撮影開始	4	モバイルライト
2	ズーム	5	ビデオカメラ終了
3	明るさ調整	6	カメラ切替

マークの意味を確認するとき
- 画面上部のマーク部分をタップすると、マークの意味が表示されます。

使いこなしチェック！

便利 ●近い距離ですばやくピントを合わせたい●画質を設定したい●モバイルライトを点灯して撮影したい●撮影中の動画を静止画として切り出したい●サイズを設定したい　ほか（☞P.8-30～P.8-31）

■その他の操作

タッチパネルを利用すると、次の操作も行えます。

ズーム調整	「ズーム」➡調整バーをドラッグ
明るさ調整	「明るさ」➡調整バーをドラッグ
モバイルライト切替	「ライト」をタップ
フォーカスロック	映像をタップ
撮影一時停止／再開	「一時停止」／「再開」をタップ※
静止画キャプチャ	「静止画キャプチャ」をタップ
撮影中止／やり直し	「CLEAR／BACK」をタップ

※撮影サイズによっては操作できないことがあります。

- 上記以外にも、メニュー操作（「メニュー」をタップ）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

ヘルプを表示するとき
【動画撮影画面】「メニュー」➡「ヘルプ」
静止画のカメラなどに切り替えるとき
【動画撮影画面】「メニュー」➡「カメラ切り替え」➡フリックで起動するカメラを表示➡起動するカメラ

オープンポジションで撮影する

「メール添付ビデオカメラ」を使って、撮影した動画をメールに添付して送信してみましょう。

- 縦画面（ボタン）での操作を中心に説明します。

1 「MENU」➡「カメラ」

2 「メール添付ビデオカメラ」

動画撮影画面（メール添付ビデオカメラ）

3 被写体を画面に表示➡◉

- 撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。

4 ◉

- 撮影終了音が鳴り、撮影が終了します。

5 「送信」

6 「メール添付」

- メール作成画面が表示されます。

7 必要な内容入力➡Ⓨ

- メールが送信されます。

カメラの種類を切り替えるとき
【動画撮影画面】✉➡「かんたん設定」➡利用するビデオカメラ

撮影画面でできること（ボタン）

ズーム調整	◎／◎
明るさ調整	◎／◎
モバイルライト切替	#
画質設定	＊
撮影一時停止／再開	（撮影中に）Ⓨ※
静止画キャプチャ	（撮影中に）✉
撮影中止／やり直し	CLEAR BACK
ヘルプ表示	0

※撮影サイズによっては操作できないことがあります。

- 上記以外にも、メニュー操作（✉を押す）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

おまかせアルバムで静止画を確認する

おまかせアルバムとは

本機には、撮影した静止画を最大500冊のアルバムに分類できる、便利なおまかせアルバムが搭載されています。お買い上げ時には、次のアルバムが準備されており、撮影した静止画が自動的に分類されるようになっています。（ご自分で新しいアルバムを登録することもできます。）

人物アルバム	被写体の人物ごとのアルバムです。（顔登録時に有効です。）
イベントアルバム	カレンダーの予定期間中に撮影した静止画を集めたアルバムです。
カメラ別アルバム	利用した用途別カメラごとのアルバムです。
日付別アルバム	同じ日に撮影した静止画を集めたアルバムです。

おまかせアルバムでの表示について

- おまかせアルバムに登録されている画像は、データフォルダに保存されています。そのため、データフォルダ側で削除／移動／名前変更を行うと、おまかせアルバムで表示されなくなりますので、ご注意ください。

- おまかせアルバムには、静止画の保存場所情報が記憶されます。静止画そのものは、保存されません。
- １枚の静止画が、複数のアルバムに自動分類されることもあります。（例：用途別カメラを使って、顔登録している人物を撮影したときは、「**カメラ別アルバム**」と「**人物アルバム**」に登録されます。）
  また、１枚の静止画に顔登録している人物が複数写っているときは、その人ごとの「**人物アルバム**」に登録されます。

おまかせアルバムを確認する

1 「MENU」➡「カメラ」➡「おまかせアルバム」

おまかせアルバム画面

- 「**オススメ**」には、最近更新されたアルバムが分類されています。
- 「**人気トップ10**」には、確認回数の多いアルバムが10冊分類されています。

2 確認するアルバム

アルバム一覧画面

- アルバム内の個別アルバムが表示されます。

❸ 確認する個別アルバム

アルバム表示画面

❹ 選択表示する静止画

- 上下にフリックすれば、すばやくスクロールできます。

❺「表示」

- 静止画が表示されます。

最新のアルバムを表示するとき
❶のあと「最新」
個別アルバム内の静止画を連続して表示するとき
❷のあと選択表示する個別アルバム➡「メニュー」➡「スライドショー」
他のアルバムにはるとき
❹のあと「メニュー」➡「他のアルバムにはる」（または「他のアルバムにはり直す」）➡静止画をはるアルバム➡静止画をはる個別アルバム

- 日付アルバム／カメラ別アルバムの静止画は、他のアルバムにはり直すことはできません。

オリジナルアルバムを作成する

３つのアルバム（人物、イベント、カメラ別）の分類条件や日時の指定を組み合わせて、オリジナルのアルバムを作成することができます。カメラ別アルバムと人物アルバムを組み合わせたアルバム作成を例に説明します。

❶ おまかせアルバム画面で「メニュー」➡「オリジナルアルバム作成」

❷「人を選ぶ」

❸ 指定する人物

- ❸をくり返し、登録する人物をすべて指定します。

❹「OK」

❺「カメラの種類を指定する」

❻ 指定するカメラの種類

- ❻をくり返し、登録する人物をすべて指定します。

❼「OK」

❽「アルバムを作成する」

❾ アルバム名入力➡「完了」

❿「はい」

作成前にアルバムを確認するとき
❼のあと「アルバムをプレビューする」
■「CLEAR／BACK」をタップすると、元の画面に戻ります。

アルバムを編集する

●アルバムによっては、編集できないこともあります。

アルバム名を変更する

1 おまかせアルバム画面または アルバム一覧画面で 選択編集するアルバム ➡「メニュー」

2「アルバム名変更」

3 アルバム名修正➡「完了」

個別アルバムに静止画を追加する

●日付別アルバム、カメラ別アルバムには追加できません。

1 アルバム一覧画面で 選択編集するアルバム ➡「メニュー」

2「写真を追加」

3 追加する静止画のフォルダ

4 追加する静止画

データフォルダ画面から追加するとき
「MENU」➡「データフォルダ」➡「ピクチャー」／「デジタルカメラ」➡選択追加する静止画➡「メニュー」➡「アルバム登録」➡登録するアルバムの種別➡登録する個別アルバム

個別アルバムを削除する

1 アルバム一覧画面で 選択削除するアルバム ➡「メニュー」

2「削除」

3「はい」

静止画にコメントを付ける

1 アルバム表示画面で 選択コメントを付ける静止画 ➡「メニュー」

2「コメントを編集」

3 コメント入力➡「完了」

●入力したコメントは、アルバム表示画面に表示されます。

その他の編集（設定）について

●おまかせアルバムの編集（設定）は、基本的にデータフォルダと同様です。詳しくは、「データフォルダ／メモリカード」の章を参照してください。

使いこなしチェック！

便利 ●アルバムの表紙写真を変更したい●アルバムを並べ替えたい●アルバムの詳細情報を確認したい（☞P.8-31）

画像レビューで静止画／動画を確認する

最後に撮影した画像を確認する

最後に撮影した画像（静止画／動画のいずれか）を表示できます。表示後は、引き続き以前に撮影した画像を確認することができます。

1 「MENU」➡「カメラ」

2 「画像レビュー」

画像レビュー画面

- 画像レビューを終了するときは、「END」をタップします。

静止画を拡大するとき
　❷のあと「ズーム」
動画を一時停止／再生するとき
　❷のあと「⏸」／「▶」
画像レビュー画面での操作を確認するとき
　【画像レビュー画面】「メニュー」➡「ヘルプ」
動画撮影画面から確認するとき
　【動画撮影画面】「メニュー」➡「画像レビュー」

以前撮影した画像を確認する

1 画像レビュー画面で「リスト」

画像リスト画面

- 静止画または動画のリストが表示されます。
- リストを切り替えるときは、「**タブ切替**」をタップします。

2 確認する画像

- 画像が表示／再生されます。

静止画を加工する

静止画加工について

静止画加工には次の種類があります。

- 静止画の種類やサイズによっては、加工できないことがあります。

サイズ変更	固定サイズに変更／自由に切り出し
フレーム	画像に囲み（フレーム）を貼り付け
テキスト貼付	画像に文字／日付を貼り付け
レタッチ	画像の色あい／タッチを変更
スタンプ	画像にスタンプを貼り付け
フェイスアレンジ	画像内の顔を泣き顔や怒った顔に加工
補正	画像を補正
回転	画像の向きを回転
お絵かきペン	画像に線や絵を描く
保存形式	ファイル形式／サイズを変更

画像加工の基本操作

1 「MENU」➡「データフォルダ」

2 「ピクチャー」➡選択編集する静止画

3 「メニュー」➡「編集」

4 「画像加工」

画像加工画面

5 加工の種類➡各画像編集の操作

- 画像編集をやり直すときは、「CLEAR／BACK」をタップします。

6 編集が終われば「保存」

7 「新規保存」

- 上書き保存するときは、「**上書き保存**」をタップします。このとき、8は必要ありません。

8 ファイル名入力➡「完了」➡「ここに保存」

画像加工後の画像を元に戻すとき

5のあと「元に戻す」

- 上記操作のあと再度画像加工した状態に戻すときは、「**やり直し**」をタップします。

サイズを変更する

静止画のサイズを目的に応じて変更することができます。

- お客様がサイズを決めて変更することもできます。

固定サイズに変更する

1 画像加工画面で「サイズ変更」

サイズ変更画面

2 設定するサイズ

3 画像をドラッグして表示範囲を指定

- 画像の上に枠が表示されていないとき、3は必要ありません。

4 「決定」

- 編集操作が完了します。

表示範囲内の画像を拡大／縮小するとき
3のあと「リサイズ」➡拡大縮小バーをドラッグ➡4

サイズを自由に変更する

1 サイズ変更画面で「自由切出」

2 「＋」をドラッグして切り出す左上に移動➡「切替」

3 「＋」をドラッグして切り出す右下に移動➡「決定」

4 「決定」

- 編集操作が完了します。

表示範囲を移動するとき
3のあと画像をドラッグ➡4
表示範囲内の画像を拡大／縮小するとき
3のあと「リサイズ」➡拡大縮小バーをドラッグ➡4

静止画を装飾する

セピア色や油絵タッチにするなど、いろいろな装飾が行えます。

1 画像加工画面で「レタッチ」

2 適用する装飾の種類

3 「決定」

●編集操作が完了します。

静止画にフレーム（枠）を付ける

1 画像加工画面で「フレーム」

2 適用するフレームの種類

3 「決定」

●編集操作が完了します。

静止画に絵を描く

画面の上を指でなぞって線を引いたり、簡単な絵を描くことができます。

1 画像加工画面で「お絵かきペン」

2 画面にタッチし、描きたい方向へドラッグする

3 「決定」

●編集操作が完了します。

線の太さや色を変更するとき
　②で「設定」➡設定する太さ➡設定する色➡「完了」
絵文字を利用するとき
　②で「設定」➡「絵文字」➡利用するサイズ➡利用する絵文字➡「完了」
描き直すとき
●「UNDO」をタップします。
画像を拡大するとき
　②で「拡大」
画像の表示範囲を変更するとき
　②で画面四隅にある矢印部分をドラッグ

使いこなしチェック！

便利 ●その他の画像加工を利用したい（☞P.8-32）

顔写真を加工する

笑った顔や泣いた顔などに変形することができます。

1 画像加工画面で「フェイスアレンジ」

フェイスアレンジメニュー画面

2 適用するアレンジの種類

3 「決定」

- 編集操作が完了します。

フェイスアレンジご利用時のお願い

- フェイスアレンジ後の静止画をS!メールに添付したり、壁紙などに設定するときは、人格権・肖像権を尊重し、他の方への中傷などにご配慮ください。

顔パーツの位置や大きさを調整する

フェイスアレンジで顔パーツの位置がずれているときに調整します。

1 フェイスアレンジメニュー画面で「顔抽出」➡「修正」

- 枠の左上に「＋」が表示されます。

2 「＋」をドラッグして顔の輪郭左上に移動 ➡「切替」

3 「＋」をドラッグして顔の輪郭右下に移動

4 「決定」

- 顔の輪郭位置の指定が完了します。このあと、画面上部のガイドに従って、2～4と同様に目や口の位置を指定してください。

5 「登録」➡「はい」 ➡「ここに保存」

- 調整した顔パーツを含む静止画が、新しい静止画として保存されます。このあと、調整した顔パーツで引き続き加工を楽しめます。

静止画を合成する

静止画合成について

静止画合成には次の種類があります。

- 静止画の種類やサイズによっては、合成できないことがあります。

分割画像	最大４枚の静止画を縮小し、１枚の静止画に合成
パノラマ合成	２枚の静止画を横に並べて１枚の静止画を合成

２枚の静止画をパノラマ合成する

静止画にあわせて次の効果が選べます。

近景	近距離で撮影した静止画
ドキュメント	説明板や文字のある静止画
標準	上記以外の静止画

1. **「MENU」➡「データフォルダ」**
2. **「ピクチャー」➡選択編集する静止画**
3. **「メニュー」➡「編集」**
4. **「画像合成」**
5. **「パノラマ合成」**

- ❷で選んだ静止画が、左側の画像として指定されます。

6. **「<未登録>」➡合成する静止画**
7. **「EFFECT」➡適用する効果選択**
- 編集操作が完了します。

8. **編集が終われば「保存」**

- パノラマ合成後の画像が表示されます。

9. **「OK」**
10. **ファイル名入力➡「完了」➡「ここに保存」**

静止画を変更するとき
❼のあと変更する静止画➡「変更」➡利用する静止画
左右の静止画を入れ替えるとき
❻のあと「入替」

使いこなしチェック！

便利 ●分割画像を作成したい（☞P.8-32）

静止画をプリントする

プリントを指定する（DPOF）

メモリカード内の静止画の中から、プリントしたい静止画と枚数を指定しておけば、DPOF 対応のデジタルカメラプリントショップやプリンタで、指定した情報に沿ってプリントできます。

- 他の機器でプリント指定した情報があるときは、以前のプリント指定を削除してから操作してください。

1 「MENU」➡「設定」➡「本体・メモリカード」タブ

2 「メモリカードメニュー」➡「プリント指定（DPOF）」

3 「枚数指定」

4 「個別指定」➡印刷する静止画の保存場所

5 印刷する静止画➡「枚数」

6 プリント枚数入力➡「決定」

- 続けて他の静止画の枚数を指定するときは、5～6をくり返します。

7 「保存」

すべての静止画に同じ枚数を指定するとき
4で「一括指定」➡プリント枚数入力➡「決定」

プリント指定を解除するとき
6で「00」入力➡「決定」➡7

プリント指定の状況を確認するとき
3で「プリント指定状況確認」

プリンタと接続してプリントする

Bluetooth®対応のプリンタで静止画をプリントします。ピクチャーフォルダ内の静止画のプリントを例に説明します。

- あらかじめ、プリンタをBluetooth®受信できる状態にしておいてください。
- 静止画やサイズによっては、送信できないことがあります。

1 「MENU」➡「データフォルダ」➡「ピクチャー」

2 選択プリントする静止画➡「メニュー」➡「プリント」

3 「Bluetooth」➡利用するプリンタ

4 「はい」

- プリントを中止するときは、「キャンセル」をタップします。

認証コードの入力を要求されたとき
認証コード入力➡「OK」

使いこなしチェック！

便利 ●プリント指定の内容を変更したい（☞P.8-32）

カメラ全般

カメラボタン（▭）長押しで起動する機能を設定したい［カメラキー設定］	「MENU」➡「カメラ」➡「カメラキー設定」➡起動する機能

静止画撮影

- カメラの種類やポジションによっては、設定できない項目や階層が異なる項目があります。（撮影画面にマークが表示されているときは、マークをタップして設定できます。）
- 「メニュー」が表示されていないときは、「DISP」をくり返しタップして「メニュー」を表示してください。

利用できるボタン操作やタッチパネル操作の意味を知りたい［ヘルプ］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「ヘルプ」 ● このあと「切替」をタップするたびに、「タッチ操作」→「キー操作」（ボタン操作）の順に切り替わります。
あらかじめピントを合わせた状態で撮影したい［フォーカスロック］	静止画撮影画面でピントを合わせる場所をタップ
Bluetooth® 対応腕時計で撮影したい［リモートシャッター］	静止画撮影画面でBluetooth® 対応腕時計の指定されているボタンを押す ● あらかじめBluetooth®対応腕時計を接続し、リモートシャッター設定を「On」にしておいてください。詳しい操作方法は、Bluetooth®対応腕時計の取扱説明書を参照してください。
Bluetooth® 対応腕時計でリモート撮影しない［リモートシャッター設定］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「シャッター設定」➡「リモートシャッター設定」➡「Off」 ● Bluetooth® 対応腕時計を登録しているときに設定できます。

■静止画設定（全般）

セルフタイマーの動作時間やくり返しを設定したい［セルフタイマー］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「セルフタイマー」➡設定する時間 ● セルフタイマーカメラのときは、くり返しも設定できます。
撮影サイズを設定したい［撮影サイズ］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「撮影サイズ」➡設定するサイズ
画面の中心にフォーカスを合わせたい［センター AF］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「フォーカス設定」➡「センター AF」
近い距離ですばやくピントを合わせたい［接写］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「フォーカス設定」➡「接写」
自分でピントを合わせて撮影したい［マニュアルフォーカス］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「フォーカス設定」➡「マニュアルフォーカス」➡ピント調整 ● ピント調整をやり直すときは、画面をタップします。
ピントを連続的に合わせない［コンティニュアスAF］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「フォーカス設定」➡「コンティニュアスAF」➡「Off」
フォーカスロックした対象を自動的に追尾しない［チェイスフォーカス］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「フォーカス設定」➡「チェイスフォーカス」➡「Off」
フォーカス枠のパターンを設定したい［フォーカスマーク］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「フォーカス設定」➡「フォーカスマーク」➡設定するパターン
笑顔を検出して自動的に撮影したい［笑顔フォーカス］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「シャッター設定」➡「シャッターモード」➡「笑顔フォーカス」

笑顔の検出レベルを設定したい ［笑顔レベル］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「シャッター設定」➡「笑顔レベル」➡設定するレベル ●笑顔が検出されにくいときは、レベルを下げてください。
被写体が振り向いたとき自動的に撮影したい ［振り向き］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「シャッター設定」➡「シャッターモード」➡「振り向き」
シャッター音を設定したい ［シャッター音］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「シャッター設定」➡「シャッター音」➡設定するパターン ●連写撮影やパノラマ／スキャナ撮影時のシャッター音は変更できません。
画質を設定したい ［画質設定］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「画質設定」➡設定する画質
撮影場所の明るさに応じて感度を設定したい ［ISO感度］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「ISO感度」➡設定する感度
光源に合わせて色調を補正したい ［ホワイトバランス］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「ホワイトバランス」➡設定する光源の種類
明るさを調整したい ［明るさ調整］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「明るさ調整」➡設定する明るさ
手ぶれ補正の設定を変更したい ［手ぶれ補正］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「手ぶれ補正」➡設定する項目
長時間露光で撮影したい ［長時間露光］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「長時間露光」➡設定する露光時間
マーク表示を切り替えたい ［ディスプレイ設定］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「ディスプレイ設定」➡設定する項目

送信キーをタップしたとき（または◎を押したとき）の送信方法を設定したい ［送信キー設定］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「送信キー設定」➡「短押し」／「長押し」➡設定する送信方法 ●短押し／長押しでの送信方法を個別に変更できます。
保存先を設定したい ［保存先設定］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「保存設定」➡「保存先設定」➡設定する保存先
撮影後の保存方法を設定したい ［自動保存設定］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「保存設定」➡「自動保存設定」➡設定する項目 ●「Off」にしたときは、撮影後に「」をタップすると保存されます。
撮影画像の保存から次の撮影に移るまでの時間を短縮しない ［バックグラウンド保存］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「保存設定」➡「バックグラウンド保存」➡「Off」
モバイルライトの設定を変更したい ［モバイルライト］	静止画撮影画面で「メニュー」➡「モバイルライト」➡設定する項目 ●１回の撮影で点灯できるのは、３分までです。点灯後３分経過すると、自動的に消灯します。再度点灯するときは、一度カメラを終了し、再度起動してください。 ●モバイルライトは、発光方向を確認してから使用してください。また、人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。

■静止画設定（用途別カメラ）

連写の種類を設定したい ［連写種類］	「連写カメラ」の撮影画面で「メニュー」➡「連写種類」➡設定する種類
振り向きカメラの音を設定したい ［振り向かせ音選択］	「振り向きカメラ」の撮影画面で「メニュー」➡「振り向かせ音選択」➡「ボタン１」／「ボタン２」➡設定する音
壁紙カメラの時計／カレンダーを設定したい ［時計／カレンダー表示］	「壁紙カメラ」の画面で「メニュー」➡「時計／カレンダー表示」➡設定する表示形式

パノラマ撮影時の設定を変更したい [パノラマ／スキャナ]	共通操作「パノラマカメラ」／「スキャナカメラ」の撮影画面で「メニュー」➡下記の操作
	ガイドを表示しない 「撮影アシスト表示」➡「非表示」
	撮影中の明るさを固定にする 「撮影中露出」➡「固定」
パノラマ撮影後のプレビュー表示を確認したい [プレビュー]	パノラマ撮影直後に「プレビュー」 ●自動保存設定が「Off」のときに確認できます。
パノラマ撮影後のプレビュー表示を設定したい [手動スクロール表示／画像全体表示]	パノラマ撮影直後に「プレビュー」➡「メニュー」➡表示する方法 ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
長時間露光カメラの露光時間を設定したい [長時間露光]	「長時間露光カメラ」の撮影画面で「メニュー」➡「長時間露光」➡設定する時間

■画像補正／確認

人物優先オートフォーカスで撮影した静止画を補正したい [顔検出連動]	共通操作 静止画撮影直後に「メニュー」➡「顔検出連動」➡下記の操作 ●「自動保存設定」を「Off」にしているときに有効です。
	人物や背景の明るさを調整する 「逆光補正」➡「適用」
	顔の輪郭外をぼかす 「ポートレート」➡「適用」
逆光などで暗い静止画を補正したい [ダイナミックレンジ補正]	静止画撮影直後に「ダイナミックレンジ補正」 ●「自動保存設定」の設定内容によっては、利用できなかったり、メニュー操作が必要なことがあります。
ガイダンスに従って最適な設定で撮影し直したい [撮り直しガイダンス]	静止画撮影直後に「📖」 ●以降は、画面の指示に従って操作してください。 ●「自動保存設定」の設定内容によっては、利用できないことがあります。

■マイカメラ

マイカメラを削除したい [マイカメラ削除]	静止画撮影画面で「メニュー」➡「カメラ切り替え」➡選択 削除するマイカメラ➡「メニュー」➡「マイカメラ削除」➡「はい」
マイカメラを編集したい [マイカメラ編集]	静止画撮影画面で「メニュー」➡「カメラ切り替え」➡選択 編集するマイカメラ➡「メニュー」➡「マイカメラ編集」➡「マイカメラ名：」／「メモ：」➡マイカメラ名／メモ修正➡「完了」➡「登録」

動画撮影

利用できるボタン操作やマークの意味を知りたい [ヘルプ]	動画撮影画面で「メニュー」➡「ヘルプ」 ●このあと「切替」をタップするたびに、「アイコン説明」（マークの意味）→「キー操作」（ボタン操作）の順に切り替わります。
セルフタイマーの動作時間を設定したい [セルフタイマー]	動画撮影画面で「メニュー」➡「セルフタイマー」➡設定する時間
明るさを調整したい [明るさ調整]	動画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「明るさ調整」➡設定する明るさ
近い距離ですばやくピントを合わせたい [接写]	動画撮影画面で「メニュー」➡「フォーカス設定」➡「接写」
自分でピントを合わせて撮影したい [マニュアルフォーカス]	動画撮影画面で「メニュー」➡「フォーカス設定」➡「マニュアルフォーカス」➡ピント調整➡「OK」 ●ピント調整をやり直すときは、画面をタップします。

あらかじめピントを合わせた状態で撮影したい ［フォーカスロック］	動画撮影画面で被写体を画面の中央に表示➡被写体をタップ ●フォーカスロックをやり直すときは、映像をタップします。
画質を設定したい ［画質設定］	動画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「画質設定」➡設定する画質
撮影後の保存方法を設定したい ［自動保存設定］	動画撮影画面で「メニュー」➡「保存設定」➡「自動保存設定」➡「On」
保存先を設定したい ［保存先設定］	動画撮影画面で「メニュー」➡「保存設定」➡「保存先設定」➡設定する保存先
モバイルライトを点灯して撮影したい ［モバイルライト］	動画撮影画面で「メニュー」➡「モバイルライト」➡「On」 ●1回の撮影で点灯できるのは、3分までです。点灯後3分経過すると、自動的に消灯します。再度点灯するときは、一度ビデオカメラを終了し、再度起動してください。 ●モバイルライトは、発光方向を確認してから使用してください。また、人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。
撮影中の動画を静止画として切り出したい ［静止画キャプチャ］	動画撮影中に「静止画キャプチャ」 ●動画を保存すると、切り出した静止画も保存されます。切り出した静止画の確認方法は、通常の静止画と同様です。
サイズを設定したい ［撮影時間／サイズ］	動画撮影画面で「メニュー」➡「撮影時間／サイズ」➡「メール添付」／「長時間撮影」➡設定するサイズ ●カメラによっては、設定できない項目もあります。
表示サイズを大きくしたい ［表示サイズ］	動画撮影画面で「メニュー」➡「表示サイズ」➡「拡大」
音声を録音しない ［マイク設定］	動画撮影画面で「メニュー」➡「各種設定」➡「マイク設定」➡「Off」
動画の圧縮形式を設定したい ［映像形式／音声形式］	動画撮影画面で「メニュー」➡「保存設定」➡「映像形式」／「音声形式」➡設定する圧縮形式 ●カメラによっては、設定できない項目もあります。
手ぶれ補正を無効にしたい ［手ぶれ補正］	動画撮影画面で「メニュー」➡「手ぶれ補正」➡「Off」
動画の動きを優先したい ［映像設定］	動画撮影画面で「メニュー」➡「保存設定」➡「映像設定」➡「動き優先」

おまかせアルバム

アルバムの表紙写真を変更したい ［表紙変更］	共通操作「MENU」➡「カメラ」➡「おまかせアルバム」➡変更するアルバムの種別➡選択変更するアルバム➡「メニュー」➡「表紙変更」➡下記の操作
	画像一覧から選ぶ 「画像一覧から選択」➡設定する画像
	最新の画像を選ぶ 「最新の画像」
アルバムを並べ替えたい ［並べ替え］	「MENU」➡「カメラ」➡「おまかせアルバム」➡並べ替えるアルバムの種別➡並べ替えるアルバム➡「メニュー」➡「並べ替え」➡並べ替える方法
アルバムの詳細情報を確認したい ［プロパティ］	「MENU」➡「カメラ」➡「おまかせアルバム」➡確認するアルバムの種別➡選択確認するアルバム➡「メニュー」➡「プロパティ」

静止画編集

■画像加工

その他の画像加工を利用したい ［画像加工］	共通操作「MENU」➡「データフォルダ」➡「ピクチャー」➡選択加工する静止画➡「メニュー」➡「編集」➡「画像加工」➡下記の操作
	文字色／文字の縁どり色を変更する 「テキスト貼付」➡「文字色」➡変更する文字色➡変更する縁どり色➡「完了」
	文字を貼り付ける 「テキスト貼付」➡「フリーワード」➡文字入力➡「完了」➡位置調整➡「決定」
	日付を貼り付ける 「テキスト貼付」➡「日付」➡位置調整➡「決定」
	スタンプを貼り付ける 「スタンプ」➡貼り付けるスタンプ➡位置調整➡「決定」
	明るさを補正する 「補正」➡利用する補正方法➡「決定」
	向きを変える 「回転」➡利用する回転方法➡「決定」
	ファイル形式を変更する 「保存形式」➡「ファイル形式」➡変更する形式 ●形式を変更すると、データサイズや画質が変わることがあります。 ●画像加工画面に戻るときは、このあと「CLEAR／BACK」をタップします。
	ファイルサイズを変更する 「保存形式」➡「ファイルサイズ」➡変更するサイズ ●サイズを変更すると、画質が変わることがあります。 ●画像加工画面に戻るときは、このあと「CLEAR／BACK」をタップします。

■画像合成

分割画像を作成したい ［画像合成］	共通操作「MENU」➡「データフォルダ」➡「ピクチャー」➡選択合成する静止画➡「メニュー」➡「編集」➡「画像合成」➡下記の操作
	分割画像を作成する 「分割画像480×1024」／「分割画像240×320」➡「<未登録>」➡合成する静止画➡編集が終われば「保存」➡ファイル名入力➡「完了」➡「ここに保存」 ●合成する枚数分「<未登録>」に静止画を登録してください。
	作成中の分割画像を確認する 分割画像作成中に「メニュー」➡「合成画像表示」
	画像を変更する 分割画像作成中に変更する静止画ファイル名➡「変更」➡利用する静止画
	画像を削除する 分割画像作成中に選択削除する静止画ファイル名➡「メニュー」➡「削除」➡「はい」

プリント指定（DPOF）

プリント指定の内容を変更したい ［プリント指定（DPOF）］	共通操作「MENU」➡「設定」➡「本体・メモリカード」タブ➡「メモリカードメニュー」➡「プリント指定（DPOF）」➡下記の操作
	年月日を付けてプリントする 「設定」➡「日付付加指定」➡「On」
	静止画の一覧画像も一緒にプリントする 「設定」➡「インデックスプリント指定」➡「On」
	設定を初期化する 「全設定リセット」➡「はい」

カメラ

カメラが起動できない／中断される

- 電池残量が少なくなっていませんか。電池残量が不足しているとカメラを起動できません。電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
- 温度の高い場所で保管していませんでしたか。カメラ周辺の温度が高いときは、起動できないことがあります。このときは、しばらくたってからご利用ください。
- カメラを長時間連続で使っていませんか。カメラ周辺の温度が高くなると、自動的に終了します。このときは、しばらくたってからご利用ください。

バックグラウンド保存／自動保存設定が利用できない

- 静止画の保存先を「**毎回確認**」にしているときは利用できません。

撮影中、ディスプレイに何も表示されなくなった

- 本機は、カメラのレンズ前面にメカシャッター／NDフィルタを搭載しています。撮影中、本機に強い衝撃が加わるとカメラ保護のため、メカシャッターが閉じ、画面が無表示になることがあります。このときは、一度カメラを終了させ、再度カメラを起動すると復帰します。

画像が暗くなったり、画像が乱れる

- 画像に強い光が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。

撮影後の静止画が真っ白になる

- 長時間露光が設定されていませんか。昼間や明るい場所で長時間露光を設定すると、真っ白な画像が撮影されます。

静止画編集

画像装飾後、画像登録やメールでの送信ができなくなった

- 画像を装飾すると、データサイズが変わるため、登録やメールでの送信ができないことがあります。

静止画プリント

プリント指定がうまくいかない

- パソコンなどでメモリカード内の画像の削除／ファイル名変更をしていませんか。このときは、全設定リセットを行ったあとプリント指定をやり直してください。

静止画撮影に関する用語

センター AFとは

- 静止画撮影画面内の中心にピントを合わせる機能です。（☞P.8-28）

コンティニュアスAFとは

- 連続的にピントを合わせ続ける機能です。動きのある被写体を撮影するときに活躍します。（☞P.8-7、P.8-28）

チェイスフォーカスとは

- フォーカスロックした被写体を自動的に追尾する機能です。動きのある被写体を撮影するときに活躍します。（☞P.8-7、P.8-28）

セルフタイマーとは

- 一定時間が経過したあと、自動的に撮影する機能です。（☞P.8-28）

長時間露光とは

- 花火や夜景など光の少ない場所で撮影するとき、真っ黒な画像にならないように撮影する機能です。長時間露光での撮影時には手ぶれにご注意ください。（☞P.8-10）

ISO感度とは

- 撮影場所が暗いときなどに、感度を上げて明るい画像を撮影する機能です。感度を上げるほど、暗い場所で撮影できますが、画質が粗くなります。（☞P.8-29）

ホワイトバランスとは

- 撮影場所の光源（太陽光、電球、蛍光灯など）に合わせて色調を補正する機能です。（☞P.8-29）